

2012年10月12日

各 位

オリックス不動産株式会社

沖縄県北谷町ホテル開発事業 ホテルの運營業務委託先をヒルトン・ワールドワイドに決定 ホテル名称は「ヒルトン沖縄北谷(Hilton Okinawa Chatan)」

オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：山谷 佳之、以下「オリックス不動産」）は、沖縄県中頭郡北谷町における「北谷町フィッシャリーナ整備事業」※1 地区内で計画しているホテル開発事業において、ホテルの運營業務委託先をヒルトン・ワールドワイド（本社：米国ヴァージニア州、プレジデント兼CEO：クリストファー・J・ナセッタ、以下「ヒルトン」）とし、ホテル名称を「ヒルトン沖縄北谷 (Hilton Okinawa Chatan)」とすることを決定しましたので、お知らせいたします。



本ホテルの計画地は、沖縄県中頭郡北谷町字美浜に位置します。北谷町は県内主要観光地の中心に立地し、交通アクセスに優れており、年間約830万人※2が訪れる県内有数の商業集積地「美浜タウンリゾート・アメリカンビレッジ」を有し、今日でも発展を継続しているエリアとして知られています。オリックス不動産は、その北谷町の中でも、米軍基地返還（昭和56年）に伴う北谷町西海岸総合整備計画区域最後の計画地区である「北谷町フィッシャリーナ整備事業」地区内に、アーバンリゾート型のホテルの建設を計画しています。

本ホテルは、地上9階建、客室数346室（うち約9割がオーシャンビュールーム）、敷地内には屋外プール（2ヶ所）・屋内プールと緑豊かな植栽を配したガーデンを予定しており、訪れたお客さまに“水と緑による楽しみと寛ぎ”の空間を提供いたします。この他に

も、地元の食材を生かしたレストランや、天井の高さ約5mの吹抜けを有し、水盤とともに海を望めるロビー・ラウンジなどにより、訪れていただくお客さまを暖かくお迎えします。

今回、運營業務委託先に決定したヒルトンは、世界をリードするホスピタリティ企業であり、世界90ヶ国で3,900軒、640,000室を超えるホテルを展開するグローバルに認知されたブランドオペレーターです。日本国内では1963年の初進出以来、約50年の歴史を誇り本ホテル開業により11軒目となります。沖縄県内では、コンテンポラリーな高級ブランドとして急成長を遂げている「ダブルツリーbyヒルトン」として日本初となる「ダブルツリーbyヒルトン那覇」（那覇市、客室数227室）を2012年5月に開業しており、本ホテルと合わせ、2軒目となります。なお、本ホテルはヒルトン傘下の「ヒルトン・ホテルズ&リゾーツ」ブランドにて運営することが決定しています。

オリックス不動産は、ビジネスホテル、シティホテル、リゾートホテル、サービスアパートメント、温泉旅館などの宿泊施設を保有しています。本ホテル開発事業においても、従来の開発事業・運営事業の経験を生かし、また世界をリードするホスピタリティ企業であるヒルトンとタッグを組み、皆さまに愛され、喜ばれるホテルの開発を推進してまいります。

※1 沖縄県民と観光客、一次産業と三次産業など海と陸の交流拠点を形成し、北谷の海の資源を生かした世界に誇るウォーターフロントの形成を目指す事業。

※2 沖縄県北谷町フィッシャリーナ整備事業ホームページより。（2003年度来客者数）

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス不動産株式会社 社長室 永井・中村・石井 TEL:03-5418-4313

【ヒルトン沖縄北谷 事業概要】

- 所在地：沖縄県中頭郡北谷町字美浜 40-1 他（地番）
- 交通：那覇空港より車で約 40 分
- 敷地面積：23,278.82 m²（7,041.84 坪）
- 延床面積：約 26,820 m²（8,113.05 坪）
- 建物規模：地上 9 階地下 1 階（予定）
- 客室数：346 室（予定）
- 館内施設：屋外プール（2ヶ所）、屋内プール、レストラン（2ヶ所）、
ラウンジ、宴会場、会議室、ビジネスセンター、スパ、フィットネス
- 構造：RC 造（一部鉄骨造）
- 基本設計：株式会社久米設計
デザイン監修：光井純アンドアソシエーツ建築設計事務所株式会社
実施設計：株式会社大林組
- 施工：株式会社大林組（予定）
- 運営業務：ヒルトン・ワールドワイド
- 今後の予定
 - ・2012 年 11 月 着工予定
 - ・2014 年 5 月 竣工予定
 - ・2014 年 9 月 開業予定

■所在地

・位置図



・フィッシャリーナ地区 ヒルトン沖縄北谷計画地

